平家物語

へいけものがたり

祇園精舎の鐘の声、
ぎおんしょうじゃかねこえ

諸行無常の響きあり。
しょぎょうむじょうひびき

沙羅双樹の花の色、
しゃらそうじゅはないろ

盛者必衰の理をあらはす。
じょうしゃひっすいことわりあらわす

おごれる人も久しからず、
ひとひさしからず

ただ春の夜の夢のごとし。
はるよゆめものごとし

たけき者もついにはほろびぬ、
ものもついにはほろびぬ

偏に風の前の塵に同じ。
ひとえかぜまえちりおなじ